

臨時休業中の学習や生活への対応について

新学期がスタートした途端の臨時休業で、保護者のみなさんをはじめ子どもたちも戸惑いと不安を感じていることと思います。本日、第1回目の登校日を設定いたしました。感染への心配もおありかと思いますが、ご理解とご協力に感謝申し上げます。子どもたちが、学級の友達の声聞き表情を見せ合うことで、心がつながり合い、少しでも心の安定につながればと願っております。

3月の臨時休業では、多くの子どもたちが保護者の皆様のご指導とご協力によりしっかりと生活できていた一方で、学習プリント等の進み具合がお子さんによって差ができていたり、運動不足が顕著であったりなど課題が見られました。そこで、定期的に登校日を設定することでこれらの課題に対応したいと考えております。短時間の在校時間ですが、図書の貸し出しをしたり可能な範囲で運動等にも取り組ませたいと考えています。この臨時休業が自立的な生活習慣育成のよい機会ととらえ、家庭での学習や生活の様子を確認しながら、子どもたちを指導していきたいと考えておりますので、お困りごと等がございましたら遠慮なく連絡をお待ちしております。次回、1週間後の17日(金)を予定しております。もちろん、今後の感染状況の推移によっては中止や変更をすることになります。

梅校今年度の取り組みについて ~その1~

新型コロナウイルスの感染予防のために、PTA 総会が通常の集会の形で行われないうことから、校長による学校運営についての話ができません。そこで、この学校だよりで紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

「よろこびのある梅校」をめざして3つの視点で取り組みます

1 「よろこびのある授業」をめざします

(1) 「分かるよろこび・できるよろこび」が実感できる授業づくりをめざして、今年度は「板書」を工夫改善します。板書を記録累積して改善につなげると共に、ICT機器により既習事項の記憶再生に活用して子どもたちの理解につなげます。

また、学年の発達段階に応じた「新聞づくり」に取り組ませ、どの子どもも新聞を作れるように指導します。そのことを通して発信力・表現力を育成し、人とつながり合う対話的な学びや深い学びに役立っています。(さっそく休業中の学習課題にして取り組む学年もあります。)

(2) 令和2・3年度福島市教育委員会研究委託校として、これまで取り組んできた生活科・総合的な学習の時間の研究をさらに進めます。今年度は12月2日(水)に授業の様子を自主公開いたします。令和3年度には研究発表会を開催する計画です。

(以下次回)

- 2 よろこびのある自分づくり・仲間づくり
- 3 安全・安心、よろこびのある環境づくり



クイズです。先生方は何をしていますか？(4月7日撮影)